

肝臓・胆のう・膵臓外科

肝臓、胆道、膵臓の悪性疾患から胆石症などの良性疾患に対して手術を行っています。肝胆膵領域の悪性疾患の手術は、高侵襲で高難度の手術となることが多く、手術の合併症には、重篤なものを認めることがあります。手術のリスクを軽減するために、消化器内科、放射線科、麻酔科と綿密な連携のもと周術期の管理を行っています。

診療内容

- ①原発性肝癌（肝細胞癌、胆管細胞癌）、転移性肝癌（主に大腸癌肝転移）
- ②胆道系悪性腫瘍（胆嚢癌、肝門部胆管癌）に対する胆道再建を伴う肝切除
- ③遠位胆管癌、乳頭部癌、十二指腸癌、膵頭部癌に対する膵頭十二指腸切除
- ④膵体尾部癌に対する膵体尾部切除。
- ⑤膵管内乳頭粘液性腫瘍、嚢胞性腫瘍など低悪性度腫瘍に対する膵切除
- ⑥胆石症、胆嚢炎、胆嚢ポリープに対する腹腔鏡下胆嚢摘出術

診療実績

①肝切除

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
肝細胞癌	16	19	19	10	12
肝内胆管癌	3	2	3	2	2
転移性肝腫瘍	2	2	5	7	8
その他	1	3	0	0	3
計	22	26	27	19	25

②膵切除

	2012	2013	2014	2015	2016
膵癌	7	3	3	4	6
遠位胆管癌	1	2	6	4	3
乳頭部癌	1	0	3	1	1
その他	5	3	6	5	5
計	14	8	18	15	15
膵頭十二指腸切除	7	5	14	11	10

切除後の生存率

①肝細胞癌 2000年1月～2016年12月末まで

	3年	5年	10年
全体 (n=184)	85.1%	78.0%	61.2%
ステージ別			
stage I (n=56)	91.7%	89.3%	78.7%
stage II (n=100)	83.8%	74.9%	59.7%
stage III (n=20)	94.1%	79.6%	39.8%
stage IVA (n=7)	42.9%	42.9%	-

②胆道癌・膵癌 2002年1月～2016年12月末まで

	3年	5年
乳頭部癌 (n=17)	78.1%	70.3%
遠位胆管癌 (n=28)	49.2%	41.0%
膵癌 (n=61)	38.2%	18.3%

外来日：金曜日受付時間：午前8:00から11:00 担当医：福田三郎

ご意見、ご質問のある方は、遠慮なく担当医師にお尋ねください。